

《昭和四日市石油株式会社》

所在地:四日市市 業種:製造業 従業員数:約490人(男性約480人・女性約10人)(非正規従業員含む)

「男性が大半を占める会社において、会社一体となって男性の育児休業をバックアップ」

「次世代育成支援対策推進法」に基づき行動計画を策定し、目標達成に向けて会社一体となって取り組み、「仕事と家庭の両立支援」を推進しています。男性の育児休業についても「是非、積極的に男性も育児休業を取得するように」と会社がバックアップし、初めての取得となりました。

【育児休業取得状況】

H17年度～H19年度:女性2人、男性1人

《育児休業者の声》オペレーター 大泉 日出樹氏 育児休業期間:24日間

当初は育児休業制度の内容もあまり把握していませんでしたが、知人の勧めがあり、育児の大変さを知りたいと思い取得しました。育児休業を利用することにより、経済的不安はありましたが、休業中の生活資金を積み立てして準備するなど工夫しました。育児休業中は毎日の食事の献立には困りましたが、料理本を参考に栄養バランスを考えました。また、給料から天引きされるローンや財形貯蓄に関する手続きは大変でした。しかし、育児休業を取得して子どもの小さな成長を感じることができて良かったと思います。

《上司の声》製造二部製造六課長 稲見 邦夫氏

女性だけに出産・育児の精神的、肉体的な負担をかけるのではなく、男性も育児に参加、協力できるよう、男性の育児休業を普及させる事が望めます。今後も育児休業取得希望者があれば、職場の長としてバックアップしていきたいと思います。

《人事担当者の声》労務課リーダー 杉野 薫氏

制度取得に当たっては本人や職場の長との相談の機会を持ち、社内に育児休業の趣旨についての理解を促すなど工夫をしました。休業中は本人宛てにメールを配信し、社内の情報提供を行いました。今回の男性育児休業者は交替勤務の職場に就いており、仕事の引継ぎに関して問題はありませんでした。常日勤職場のように担当する業務がある場合は、業務分担等について検討することが必要と思われます。

